（様式１-基盤）

※受付日：令和　　年　　月　　日

令和７年度富山大学研究推進機構

水素同位体科学研究センター一般共同研究(基盤施設型共同研究)申請書

国立大学法人富山大学研究推進機構

水素同位体科学研究センター長　殿

研究代表者

氏 名：

所属・職：

住　　所：〒

電 話：

ＦＡＸ：

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題（和文） |  |
| 研究課題（英文） |  |
| センター内世話人　氏名 |  |
| 新規・継続の別 | 新規　　　　・　　　　　　継続 |
| 研究経費 | 申請額合計（千円） | 内　　　訳（千円） |
| 消耗品費 | その他 |
|  |  |  |
| 研究組織　※研究代表者、研究に関わる方すべて（学生および水素研職員を含む）の氏名を記載して下さい。 |
| ふりがな氏　名 | 所属機関・部局・職 | E-mailアドレス |
|  | 基盤施設型共同研究の参加者として登録されていない方には※を指名の後に付してください． |  |
| 管理区域内の実験室・設備等の使用 | 有　・　無 |
| トリチウムの使用 | 有（1日最大使用数量：　　　　GBq） ・ 無 |
| 研究の背景と目的： |
| 研究計画（実験内容、使用装置及び使用実験室など）及び研究経費の内訳：1. 研究計画（基盤施設型共同研究のもとに実施する．）

センター世話人と相談し，記載してください．1. 研究経費の内訳

ゴム手袋などの一般的な消耗品は共通的な経費として基盤施設型共同研究の経費で準備します．研究を実施するうえで，課題を実施するうえで必要な一般的な消耗品でない消耗品を記載してください．研究を実施する際に必要な旅費を記載してください．旅費は基盤施設型共同研究への参加者に対して支給できます． |
| 汚染防止対策と廃棄物の処理対策（管理区域内実験室を使用する場合）： |
| ※受け入れ側の見解（実験環境整備等の状況から，トリチウム使用数量，実験設備等）（申請者は記入する必要はありません。） |

研究代表者の協力者として当該共同研究等に参画する大学院生及び客員教授（非常勤職員）等は 事前に傷害保険等に加入していることを前提とします。